

令和5年(2023年)6月5日(月)

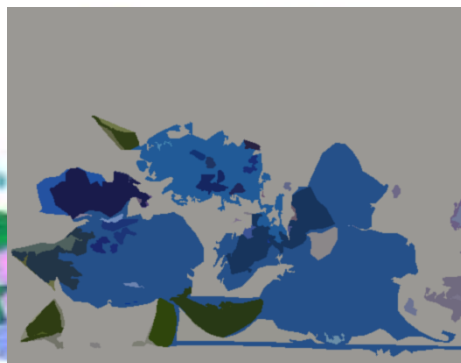
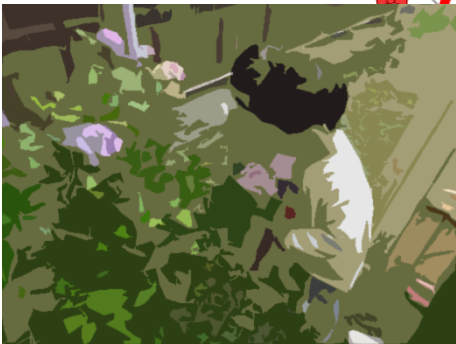
## 6月だよ!

6月に入りました。じめじめとした雨の季節が始まります。外で遊べない日もありますが、大切な傘や長靴、レインコートが活躍する季節です。梅雨ならではの生き物、植物に出会うこともできます。大雨、小雨、台風など、ふだんあまり経験することのない自然現象に目を向け、季節の移り変わりに目を向けてみるのもよいのではないのでしょうか。

子どもたちはさっそくあじさいをテーマに制作を行いました。ビニール袋をふくらませ、好きな色の絵の具をポンポンたたいて混ぜ合わせ、画用紙に押しつけていきます。



その画用紙を切り取り、本物の葉っぱを貼り付けると・・・きれいなあじさいができました! 雨もぽつぽつ降って、季節感満載です。



## 遊びながら



保健の先生も入ってゲームで遊びます。写真はゲームを始める場面です。「剣は何色がいい?」「私はピンク!」「私もピンクがいい!」「じゃあ、どうする?」などという会話が合ったかもしれません。譲ったり、じゃんけんをしたりするなど、主張が対立した時の解決法は様々あります。子どもたちはじゃんけんの意味を覚え、タイミングよく手を出すことにもだいぶ慣れてきましたが、まだまだ練習が必要だと感じています。負けた時の気持ちの整理も大切です。たくさん遊びながらお友達と楽しく遊ぶスキルを身に付けてほしいと思います。

ストロー遊びも楽しそうですね。息を吹くとコップの中から手袋がむくむくっと起き上がります。でも息を吸うとあっという間にしぼんでしまうのです。大きくするにはどうしたらいい?舐めても手で引っ張ってもダメ。息をためて、ふーっと吹いて!実はこの遊びは音を息に乗せる大切な練習なのです。自分の息の出し方が視覚的に体感できるところがポイントです。幼稚部では遊びの経験をしながらことばを身に着けられるよう、様々な工夫をしています。楽しくないと長続きしないのは大人と同じですね。

下の写真は、幼3のお友達が用務員さんとお話している場面です。幼稚部で覚えたことは、いろいろな先生たちにもお話したくなります。実践練習ですね。でも、実はお話をしたいのは教職員のほうなのです。かわいい幼稚部の子どもたちと話をしていると、つつい笑顔になってしまうようです。



## お姉さん先生が来たよ!



6月1日(木)、2日(金)の2日間、鎌倉女子大の学生が介護等体験として本校で実習を行いました。木曜日は幼2のお友達が一人だけでしたが、物おじせず、しっかりと自己紹介をし、すごろくで遊びました。金曜日はさらにたくさんの学生たちが来てくれたので、子どもたちは一日中テンションが高く、張り切っていました。

